

旧朝日町のあゆみ

年 号	月／日	記 事
安政 4 年	・	幕命により松浦武四郎が天塩川を探索。ペンケヌカナンブに至る。
明治 38 年	・	士別村字士別御料農地区画が貸下げになり、道内各地から入植者が入り開拓が始まる。(1線～9線)
	・	朝日町の開基
明治 41 年	4 月	士別第 5 簡易教育所開校。(現糸魚小学校)
	7 月	御料地 5 線にマッチ軸木工場が創業する。(朝日町林産工業の始まり)
明治 42 年	・	本通 42 号(現字中央 4058 番地)で水稻が試作される。(朝日町の水稲の始まり)
明治 43 年	12 月	御料地 3 線に奥士別駅通所が設けられる。
明治 44 年	4 月	ペンケ植民地(甲一線)の入植始まる。
明治 45 年	9 月	壬子教育所開設。(旧壬子小学校)
大正元年	・	御料地 5 線に上士別和田医院奥士別分院が開院する。(開業医の始まり)
大正 2 年	4 月	上士別村が士別村より分村独立する。
	・	御料地市街(現朝日市街地)の区画の貸下げ始まる。
大正 3 年	4 月	糸魚尋常小学校登和里分校開設。(旧登和里小学校)
大正 4 年	3 月	上士別消防組が設置認可、奥士別に第 2 部が置かれる。(朝日町消防団の始まり)
	5 月	糸魚尋常小学校附属似峡簡易教育所開設。(旧似峡小学校)
	6 月	御料地市街に奥士別巡查駐在所が置かれる。
大正 5 年	11 月	奥士別郵便局が開局される。
大正 6 年	8 月	御料地 3 線に帝室林野管理局士別出張所の分担区員駐在所が開設される。
	11 月	御料地 25 線にニイサマップ駅通所が設けられる。
大正 8 年	5 月	天塩川がはん濫し、開村以来の大水害となる。
大正 11 年	2 月	似峡市街地に似峡集配所(似峡郵便局の前身)が開設。
大正 12 年	3 月	上士別産業組合支部開設。(朝日町農業協同組合の前身)
	12 月	帝室林野管理局第 2 士別出張所が設置される。(朝日営林署の前身)
大正 14 年	6 月	上士別～奥士別間に馬車鉄道が開通。
昭和元年	8 月	市街地に電燈がともる。(98 戸、100 燈、街路燈 16 燈)
昭和 2 年	9 月	馬車鉄道の動力、馬に代わって蒸気機関車となる。
昭和 5 年	・	士別森林鉄道敷設工事奥士別市街を起点に着工される。
	11 月	奥士別郵便局で電信業務が開始される。
昭和 6 年	2 月	奥士別郵便局で電話交換業務が開始される。(加入戸数 23 戸)
	・	ペンケヌカナンブ移民地(三栄地区)の入植始まる。
	・	新奥士別移民地(茂志利地区)の入植始まる。
昭和 7 年	4 月	士別～奥士別間にバスが運行。(17. 4～23. 9 までの間ガソリン不足により運休)
	7 月	似峡尋常小学校茂志利特別教授場開設。(旧茂志利小学校)
	・	上似移民地の入植始まる。
昭和 8 年	8 月	御料地市街で、上士別鈴木歯科医院奥士別分院が開業する。
	10 月	似峡尋常小学校上似特別教授場開設。(旧上似小学校)
昭和 10 年	・	奥士別火災予防組合設立。
昭和 12 年	7 月	甲子貯水池完成。
昭和 16 年	12 月	<大東亜戦争が勃発>
昭和 20 年	8 月	<終 戦>
	9 月	戦後開拓者 12 戸 63 名ペンケ中の沢に入植。(戦後開拓の始まり)
昭和 21 年	・	上士別警防団第 2 分団本部(旧消防庁舎)新築。
昭和 22 年	6 月	糸魚中学校開設。(現朝日中学校)
	6 月	糸魚中学校似峡分校開設。(旧似峡中学校)
	11 月	登和里小学校で「みそ汁」給食を実施。
昭和 23 年	9 月	士別～奥士別間バス運行再開。
昭和 24 年	8 月	朝日村が上士別村から分村独立する。
	9 月	第 1 回村長・村議会議員選挙が行われ、初代村長に織戸三松が就任。

年 号	月／日	記 事
昭和 25 年	10 月	朝日～似峡間バス運行開始。
	・	新奥士別簡易郵便局開局。
	12 月	登和里簡易郵便局開局。
	1 月	役場庁舎新築開庁する。
昭和 26 年	・	朝日村農業協同組合創立。
	4 月	朝日村農業共済組合創立。
	6 月	開村祝賀会を実施。
	11 月	三栄小学校開設。
昭和 27 年	8 月	朝日村国民健康保険事業開始。
	・	朝日村国民健康保険直営診療所開設。
	12 月	火葬場新設。
昭和 28 年	・	天塩川電源開設期成会が結成され、岩尾内ダム建設陳情に乗り出す。
	8 月	<住民登録制度施行される>
昭和 29 年	12 月	士別～朝日間道路冬の除雪が行われ、この年からバス通年運行となる。
	2 月	任意組織朝日商工会が設立される。
	4 月	朝日～三栄間バス運行開始。
	7 月	士別信用金庫朝日支店開設される。
昭和 30 年	8 月	行政区設置。
	・	朝日村に公営住宅が建設される。(糸魚団地 5 戸)
	9 月	台風 15 号来襲し、未曾有の森林被害を受ける。
昭和 31 年	12 月	「国有林野整備臨時措置法」により、北線地区国有林を買受ける。(町有林の始まり)
	5 月	私設ふたば保育所開設される。(朝日町の保育所の始まり)
昭和 32 年	1 月	朝日巡査部長臨時派出所が設置される。
	・	士別市との境界変更を行う。
昭和 33 年	・	朝日村で、しょう紅熱大流行。患者 22 名発生する。
	3 月	市街地にハイヤー営業所開設される。
昭和 34 年	・	森林鉄道廃止。
	1 月	村報「あさひ」第 1 号発行される。
	4 月	似峡～茂志利バス運行開始。
	10 月	役場庁舎落成。(現庁舎)
昭和 35 年	11 月	道道下川愛別線朝日愛別間開通。
	12 月	開村 10 周年記念式典挙行。
	12 月	バス路線全線通年運行となる。
	5 月	村立あさひ季節保育所開設される。
昭和 36 年	・	朝日村の人口ピークとなる。(6,754 人)
	・	小児マヒ大流行。朝日村で患者 9 名発生する。
	1 月	法制、朝日商工会発足する。
昭和 37 年	10 月	朝日国設スキー場 C 級認可。
	・	三望台シャンツェ (50m 級) 完成。
	1 月	町制が施行される。
昭和 38 年	8 月	「町章」を制定。
	・	市街地道道の舗装工事が着工される。(11 月完成)
	10 月	道道士別滝ノ上線開通
	2 月	高松宮殿下来町。
	3 月	「交通安全町」を宣言。
昭和 39 年	4 月	糸魚中学校三栄分校開設。
	・	似峡中学校茂志利分校開校。
	・	38 年度国家予算に、岩尾内ダム実施計画書が計上。岩尾内ダムの建設が決定。
	3 月	国民健康保険診療所が廃止される。
	7 月	地籍調査事業始まる。(41 年完了)

年 号	月／日	記 事
昭和 40 年	3 月	朝日中学校三栄分校廃校。
	4 月	岩尾内ダム建設工事着工。
	9 月	第 5 回町長・町議会議員選挙が行われ、千葉達朗が第 2 代第 5 期町長に就任。
昭和 41 年	10 月	朝日町学校給食センター完成。(41. 2 から操業)
	2 月	士別市外 3 町し尿処理組合設立。
	12 月	上似小学校廃校。 ・ NHK 上士別テレビジョン放送局開局。 ・ 茂志利トンネル建設工事着工。
昭和 42 年	1 月	織戸三松氏朝日町名誉町民に推挙される。 ・ 名誉町民織戸三松氏逝去。町葬をもって遺徳偲ぶ。
	3 月	似峡小・中学校廃校。
	7 月	岩尾内ダム建設起工式が挙行される。
	8 月	農村集団自動電話が開通。(166 戸)
昭和 43 年	8 月	「町旗」を制定。
	10 月	福祉センター完成。
	11 月	「町民憲章」を制定。
昭和 44 年	6 月	町民プール完成。
	8 月	開町 20 周年記念式典挙行。
	9 月	第 6 回町長・町議会議員選挙が行われ、千葉達朗が第 6 期町長に就任。 ・ 朝日町文化財保護条例が制定され、第 1 号として「瑞穂（青年子供）獅子舞」が指定される。
	12 月	第 1 期振興山村の指定を受ける。
昭和 45 年	5 月	教育センター開設。
	9 月	じん荼焼却処理施設完成。
	11 月	岩尾内ダム放水路にゲートが下ろされ湛水が開始。
	12 月	この冬から市街地の排雪作業が行われる。 ・ 岩尾内発電所発電開始。 ・ 米の生産調整が始まり朝日町で 751 トン（面積換算 223. 7 ヘクタール）の生産調整が実施される。
	昭和 46 年	2 月
昭和 47 年	4 月	「過疎地域対策緊急措置法」による過疎振興地域となる。
	7 月	武道館建設。
	9 月	久尾内沢入口に淡水魚畜養殖施設が完成する。 ・ 朝日地区道営ほ場整備事業着工。(53 年完了) ・ 岩尾内ダム上流にやまべの稚魚放流事業が始められる。
	1 月	老人医療費無料化（70 歳以上）実施。
	2 月	札幌オリンピック冬期大会聖火ランナー 13 名参加。
昭和 48 年	4 月	士別地方消防事務組合が発足し朝日町に消防支署が置かれる。
	9 月	第 21 回全国へき地教育研究大会第 13 分科会開催。(壬子小学校)
	11 月	道道下川愛別線朝日下川間開通。
	4 月	字名を改正する。
昭和 49 年	8 月	市街地で簡易水道施設工事が始まる。(49. 5 完成)
	9 月	第 7 回町長・町議会議員選挙が行われ、千葉達朗が第 7 期町長に就任。
	1 月	岩尾内湖を中心に区画漁業権を設定する。
昭和 50 年	2 月	朝日地区林産協同組合設立。
	9 月	長南シウさん 100 歳を迎え、総理大臣より銀杯を贈られる。(104 歳で死去)
	4 月	消防支署に救急車が配置され、救急業務が開始される。
昭和 51 年	12 月	穴田正清氏朝日町名誉町民に推挙される。
	5 月	朝日町立歯科診療所開設。
昭和 52 年	11 月	老人保健センター開館。(町営公衆浴場併置)
	9 月	第 8 回町長・町議会議員選挙が行われ、千葉達朗が第 8 期町長に就任。

年号	月/日	記 事
昭和 53 年	1 月	天塩岳が道立自然公園に指定。
	4 月	指定金融機関（士別信用金庫）を設置し、業務が開設される。
	5 月	ポンテシオ発電所建設計画現地調査着手。
昭和 54 年	8 月	岩尾内湖周辺環境整備工事着手。
	2 月	朝日町アマチュア無線クラブ、朝日町無線赤十字奉仕団結成。
	3 月	茂志利中学校廃校。
	8 月	開町 30 周年記念式典挙行。 ・ 町の木に「アカエゾマツ」、町の花に「エゾムラサキツツジ」を設定。
昭和 55 年	10 月	三望台にオールシーズンジャンプ台完成。
	12 月	農業者センター完成。
	7 月	岩尾内太鼓愛好会結成。
昭和 56 年	9 月	交通事故死ゼロ 2,500 日達成。
	11 月	山村研修センター完成。
	12 月	朝日ヶ丘スキー場にリフト運行夜間照明開始。
	9 月	第 9 回町長・町議会議員選挙が行われ、千葉達朗が第 9 期町長に就任。
昭和 57 年	10 月	民法 4 局上士別テレビジョン放送局開局。
	11 月	「朝日町史」を発刊。
	1 月	あさひ保育所改築。
昭和 58 年	8 月	農業者トレーニングセンター完成。
	11 月	南朝日・三栄地区テレビ共同受信施設完成。
	6 月	ポンテシオ発電所運行開始。 ・ 町民テニスコート夜間照明施設完成。
	7 月	朝日町総合振興計画策定。
昭和 59 年	8 月	町の若者の企画による「岩尾内ミュージックフェスティバル」が開催される。
	9 月	朝日三望台極微少テレビジョン放送局開局。
	11 月	天塩岳ヒュッテ完成。
	12 月	岩尾内地区テレビ放送共同受信施設完成。 ・ 北一線地区テレビ放送共同受信施設完成。
	6 月	上川管内青年体育大会を開催。 ・ 第 1 回「天塩岳」山開き開催。
	7 月	道民スポーツ上川北部夏季大会を開催。（剣道・卓球）
	9 月	瑞穂獅子舞 70 周年記念式典挙行。
	10 月	町民ゲートボール場完成。 ・ 山村広場完成。（元年 6 月ナイター完備）
	11 月	あさひスキー場ロッジ完成。 ・ 勤労者会館完成。 ・ 岩尾内湖展望台完成。
	昭和 60 年	7 月
8 月		商工会館完成。
9 月		第 10 回町長・町議会議員選挙が行われ、千葉達朗が第 10 期町長に就任。 ・ 農業廃棄物処理施設完成。
昭和 61 年	10 月	保健推進功労厚生大臣表彰受賞。
	7 月	多目的コート完成。
	8 月	ヤマベ養殖池（4 基）完成。
昭和 62 年	9 月	第 15 回道北文化集会を開催。
	11 月	社会教育研修センター完成。
	3 月	茂志利小学校休校。 ・ 全国ジャンプスポーツ少年団交流大会開催。
	8 月	ひまわりツアーで東京から女性 105 名来町。
	11 月	農産加工実習施設完成。 ・ 朝日町子ども会育成連合会設立 20 周年記念式典。

年 号	月／日	記 事
昭和 63 年	12 月	登和里コミュニティセンター完成。
	3 月	朝日町行政改革懇談会から行政改革答申。
	5 月	' 88 朝日町インだべさ開催。芸能人 7 人が来町。
	8 月	天塩岳避難小屋完成。
昭和 63 年	9 月	糸魚小学校開校 80 周年記念式典挙行。 ・ 「防犯町」を宣言。
	10 月	広域市町村圏主催の天塩川サイクリングが開催される。 ・ 体育協会 30 周年記念式典。
	11 月	運動広場完成。
平成元年	5 月	横路知事ふるさと訪問で来町。
	9 月	第 11 回町長・町議会議員選挙が行われ、松葉昭参が第 3 代第 11 期朝日町長に就任。 ・ 第 44 回国民体育大会（はまなす国体）大会旗・炬火リレー。
平成 2 年	10 月	第 3 回ツール・ド・北海道、第 3 ステージ通過会場（下川～士別） ・ 瑞穂獅子舞伝習館完成。 ・ 住民事務電算端末機導入。
	3 月	商工会青年部による第 1 回「ベタ雪まつり」が開催される。 ・ 「生涯スポーツの町」を宣言。 ・ 三栄小学校休校。
	4 月	「過疎地域活性化特別措置法」による過疎地域指定となる。
	5 月	千葉達朗氏名誉町民に推挙される。 ・ 名誉町民千葉達朗氏逝去、町葬をもって遺徳を偲ぶ。
	7 月	第 22 回道民スポーツ上川北部夏季大会が開催される。（卓球・ソフトボール）
	8 月	上川管内獅子舞サミット開催。
	9 月	町内の若者主催による初の全日本カじまんトライアスロン朝日大会開催。
	11 月	岩尾内太鼓愛好会結成 10 周年記念式典開催。
	12 月	国内初のローラースキーコース完成。 ・ 「暴力追放町」を宣言。
	平成 3 年	2 月
3 月		「朝日美土里ハイツ」デイ・サービス開始。 ・ 壬子小学校休校。
4 月		朝日美土里ハイツ開所。
5 月		第 1 回天塩川 J r マラソン大会開催。
7 月		縫製工場中半産業(株)朝日工場操業。 ・ 米麦等乾燥調整施設完成。
9 月		朝日中学校 L L（語学演習）機器導入 第 1 回全日本サマーコンバインド大会開催。
10 月		天塩岳避難小屋トイレ完成。
11 月		町道愛別道路茂志利トンネル改修・工事竣工。
平成 4 年	12 月	南朝日地区にイルミネーション点灯。
	3 月	木材乾燥加工施設完成。
	9 月	アサヒカーボン株式会社操業。 ・ 学校週 5 日制導入。
	10 月	ふるさと創生人材育成ヨーロッパ研修派遣事業開始。
	11 月	三望台シャンツェにスプリンクラー設置。 ・ 交通事故死ゼロ 2,000 日達成。 ・ 朝日中学校にパソコン機器導入。
平成 5 年	2 月	横路知事ふるさと訪問で来町。
	4 月	天塩川が「桜づつみモデル事業」に認定。
	8 月	第二期朝日町総合振興計画策定。 ・ 朝日町国際交流協会設立。

年 号	月/日	記 事	
平成 6 年	9 月	朝日中学校生徒を対象に国際交流体験事業開始。(ニュージーランド、H6 からオーストラリア)	
	・	日・比農村交流によりフィリピン・アラパン村より 6 名来町。	
	・	第 12 回町長・町議会議員選挙が行われ、松葉昭参が第 12 期町長に就任。	
	9 月	野菜集出荷貯蔵施設完成。	
	10 月	公民館図書室にパソコン機器導入。	
	1 月	朝日町高齢者保健福祉計画策定。	
	3 月	交通事故死ゼロ 2,500 日達成。	
	・	登和里小学校休校。	
	4 月	「朝日町緑の少年団」発足。	
	6 月	岩尾内サウンドピクニック開催。	
平成 7 年	9 月	「サンライズホール」がオープン。	
	5 月	役場庁舎改築のため仮庁舎(武道館)へ移転。	
	8 月	交通事故死ゼロ 3,000 日達成。	
	・	南瓜集出荷施設完成。	
平成 8 年	9 月	第 27 回道民スポーツ上川北部夏季大会が開催される。(ソフトボール、綱引き)	
	10 月	役場増改築工事完了し新庁舎に引っ越し。	
	11 月	於鬼頭トンネル開通。	
	1 月	第 28 回北海道中学校スキー大会開催。(ノルディック競技)	
	3 月	ファックス情報サービス開始。	
	7 月	第 1 回全日本ジュニアサマージャンプ大会開催。	
	9 月	第 35 回道北文化集会開催。	
	10 月	第 1 回全国朝日交流会 in 北海道開催。	
	・	パソコン情報サービス開始。	
	11 月	「トーク・イン・テッシ」を開催。	
平成 9 年	12 月	交通事故死ゼロ 3,500 日達成。	
	3 月	壬子小学校、三栄小学校、茂志利小学校、登和里小学校の 4 校が廃校。	
	6 月	小・中学校合同運動会開始。	
	8 月	糸魚小学校にパソコン機器導入。	
	9 月	第 13 回町長・町議会議員選挙が行われ、武市昇が第 4 代第 13 期町長に就任。	
	・	天塩岳道立自然公園指定 20 周年記念登山会。	
平成 10 年	10 月	朝日中学校開校 50 周年記念式典。	
	・	朝日地区林産協同組合による木材加工施設プレカット工場完成。	
	12 月	第 1 回朝日ノルディックスキー大会(旧えびた杯)が開催されたが、雪不足のためクロスカントリー競技中止。	
	7 月	三望台シャンツェ改修。スモールヒルK=40m ミディアムヒルK=60m	
	3 月	茂志利地区農業活性化センター完成。	
	5 月	ゴミ分別収集実施。	
	・	交通事故死ゼロ 4,000 日達成。	
	11 月	朝日地区林産協同組合による集成材加工施設が完成。	
	平成 11 年	7 月	糸魚小学校児童を対象とした道外交流体験事業開始。(岐阜県朝日村)
		・	第 5 回「北海道森と湖に親しむつどい」が岩尾内湖で開催。
平成 12 年	8 月	開町 50 周年記念式典挙行。	
	3 月	第 1 回あさひジュニアクロスカントリー大会開催。	
	・	公共下水道供用開始。	
	4 月	介護保険制度開始。	
	7 月	第 32 回道民スポーツ上川北部夏季大会開催。(女子ソフトボール、剣道)	
	9 月	農産物直売・交流施設完成。	
	11 月	朝日スキー場圧雪車更新。	
	12 月	活性化施設「まなべる」完成。	
・	岩尾内湖白樺キャンプ場管理棟完成。		

年 号	月／日	記 事
平成 13 年	3 月	農村公園「わんパーク」完成。
	9 月	第 14 回町長・町議会議員選挙が行われ、武市昇が第 14 期町長に就任。
	12 月	消防庁舎増改築工事完了。新庁舎供用開始。
平成 14 年	12 月	一般廃棄物最終処分場供用開始。
平成 15 年	・	3 町（和寒・剣淵・朝日）広域生ごみ処理場供用開始。
	1 月	天塩川清流苑（士別・朝日広域火葬場）供用開始。
	3 月	朝日診療所閉所。
	・	第 3 期朝日町総合振興計画策定。
	4 月	和寒町・剣淵町・朝日町任意合併協議会設立。
	・	あさひクリニック開設。
	・	高齢者生活福祉センター開設。
	・	在宅介護支援センター開設。
	7 月	「森と湖に親しむつどい」全国行事開催。
	・	和寒町・剣淵町・朝日町任意合併協議会に士別市が加入。
平成 16 年	12 月	和寒町・剣淵町が任意合併協議会から脱会。
	4 月	士別市・朝日町合併協議会設置。
	9 月	台風 18 号の強風による、家屋・施設・農作物の被害が発生。
平成 17 年	1 月	士別市・朝日町合併協定調印式。
	5 月	あさひパークゴルフ場完成。
	8 月	開基 100 年記念モニュメント完成。
	8/31	「朝日町」閉庁式。
	8/31	「朝日町」閉町式。